外国送金事前受付サービス

操作マニュアル

はじめに

ご利用環境

●サービスご利用可能時間

24時間毎日ご利用いただけます(システムメンテナンス時間を除く)。

※システムメンテナンス時間:原則、毎月第2土曜日8:00～20:00

●ご利用可能なブラウザ

Microsoft Edge、Google Chrome、Safariの最新バージョンがご利用いただけます。

※プライベートブラウズモードは動作保証対象外となります。

セキュリティ対策

通信データや保存データの暗号化、外部からの不正な操作やアクセスの監視等、万全のセキュリティ対策を実施しております。

送金手続きのご依頼の流れ

1. 事前申込・来店予約

お客さまのPCやスマートフォン等から
送金の事前申込と来店予約をお願いします。
ご来店希望日の2営業日前までに申込内容を
ご入力ください。

2. 当行からの電話連絡

当行で事前にお申込内容等を確認し
お客さまにご連絡させていただきます。

■ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

北國銀行 外為チーム

電話番号：0120-665-822（フリーダイヤル）

※受付時間：銀行休業日を除く 平日9:00～17:00

3. ご来店

予約当日になりましたら
事前に指定した店舗へご来店いただき
外国送金依頼書にご署名や
押印をお願いします。

目次

1. 依頼人情報・・・

1. 依頼人情報(1/2)

❶ [依頼人の区分]を選択します。

❷ 依頼人の情報を入力します。

⇒「個人」を選択した場合
[依頼人の氏名]を入力します。

⇒「法人/その他(任意団体を含む)」を選択した場合
[法人名]を入力します。
[LEI ⇒用語集][依頼人の法人BIC ⇒用語集]については、該当がない場合、入力不要です。
※[依頼人の法人BIC]は、送金先銀行のBICではありません。

⇒「個人事業主」を選択した場合
[依頼人の氏名]を入力します。任意で[屋号]が入力できます。

❸ [送金代り金引落し口座]を選択します。

❹ 送金代り金引落し口座の情報を入力します。

⇒「円口座」を選択した場合
[口座種別]を選択し、[店番][口座番号]を入力します。

⇒「外貨口座」を選択した場合
[口座種別][送金通貨]を選択し、[店番][口座番号]を入力します。

任意入力

❶ [送金代り金引落し口座]で外貨口座を選択した場合[手数料引落し口座(円貨)]を指定します。

⇒ [指定する]をオンにして、[口座種別]を選択し、[店番][口座番号]を入力します。

次ページへ

1. 依頼人情報(2/2)

❺ **[依頼人の住所]を入力します。**

[所在国]を選択すると国ごとに住所の入力項目が変更します。

「任意」となっている項目についても、該当する情報がある場合は必ず入力してください。

❻ **[マイナンバーの提出]を選択します。**

任意入力

❷ **[銀行宛連絡事項]は、当行への連絡事項がある場合に入力してください。**

❼ **[本来の依頼人]** ⇒用語集

送金依頼いただく方とは別に実際の送金依頼人となる方がいる場合のみ、[設定する]をオンにして入力してください。

❽ **[送金指示代行者]** ⇒用語集

依頼人を代行し送金指示を行う方がいる場合のみ、[設定する]をオンにして入力してください。

❾ **[次へ]をクリックします。**

2. 送金の種類と金額

注 意

[支払銀行(受取銀行)の所在国]と[送金通貨]について

プルダウンに表示される国および通貨のみ選択可能です。

❶ **[送金の種類]を選択します。**

❷ **[支払銀行(受取銀行)の所在国]を選択します。**

❸ **[送金通貨]を選択します。**

❹ **[送金金額]を選択した通貨で入力します。**

任意入力

❶ [円貨で指定する]をオンにすると送金金額を円貨で指定できます。

❺ **[支払銀行(受取銀行)手数料の負担方法]を選択します。**

❻ **[送金希望日]について、入力欄をクリックし、表示されたカレンダーから日付を選択します。**

送金希望日は2営業日以降、30営業日以内の日付を選択できます。

❼ **[次へ]をクリックします。**

2. 送金の種類と金額 （為替予約を使用する場合）

為替予約

当行とあらかじめ通貨、為替レート、金額、受渡日、期間等を取り決め、決済時に予約した通貨とレートを使用する契約をされている場合に使用できます。

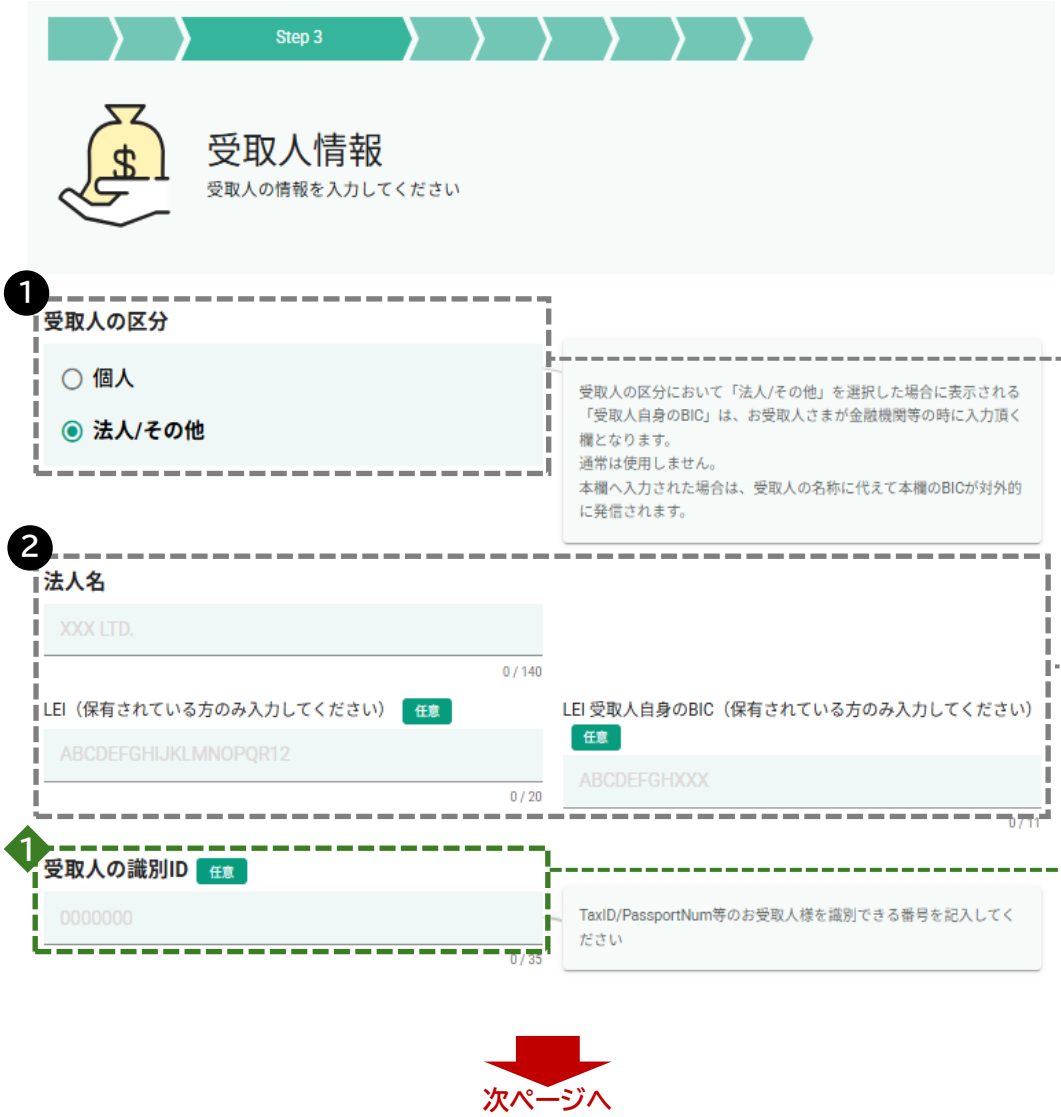
❶ 依頼人情報の[送金代り金引落し口座]で円口座を指定し、[送金通貨]で外貨を選択した場合のみ、[為替予約を使う]が表示されます。

為替予約を使用する場合にクリックしてください。

❷ [予約番号]と[金額]を入力してください。

円口座からの直物決済に加え、為替予約は最大2件まで使用できます。為替予約を2件使用する場合は、[予約を追加する]をクリックしてください。

3. 受取人情報(1/2)



❶ **[受取人の区分]を選択します。**

❷ **受取人の情報を入力します。**

⇒**「個人」を選択した場合**
[受取人名]を入力します。

⇒**「法人/その他」を選択した場合**
[法人名]を入力します。
[LEI ⇒用語集][受取人自身のBIC ⇒用語集]については、該当がない場合、入力不要です。
※[受取人自身のBIC]は、送金先銀行のBICではありません。

任意入力

❶ [受取人の識別ID ⇒用語集]を入力できます。
（特段必要がなければ入力不要です。）

3. 受取人情報(2/2)

❸ **[受取人住所]を入力します。**

[所在国]を選択すると国ごとに住所の入力項目が変更します。

「任意」となっている項目についても、該当する情報がある場合は必ず入力してください。

任意入力

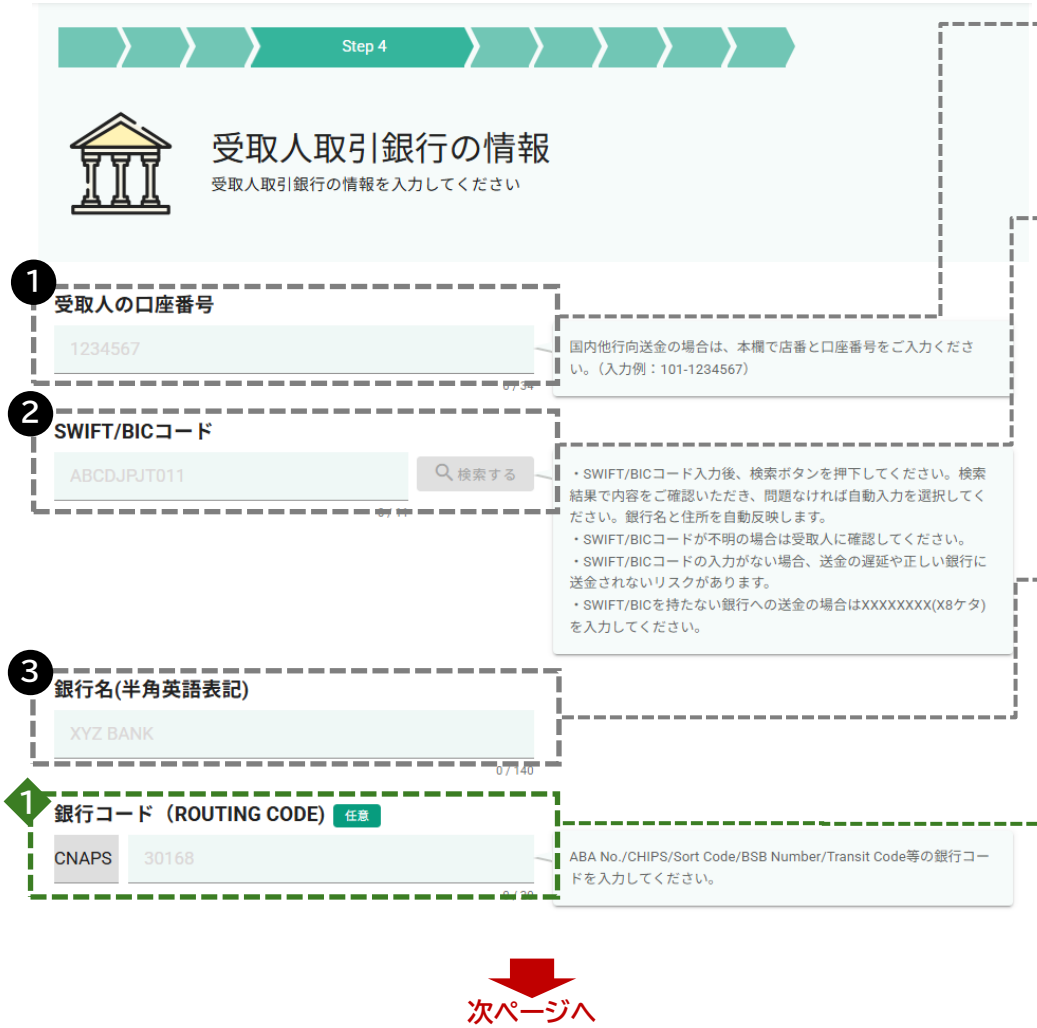
❷ 以下を入力できます。
[受取人の連絡先電話番号]
[受取人宛て参照番号]
[受取人宛て連絡事項]

❹ **[真の受取人]** ⇒用語集

送金の最終受取人が異なる場合のみ、[設定する]をオンにして入力してください。

❺ **[次へ]をクリックします。**

4. 受取人取引銀行の情報(1/2)



❶ **[受取人の口座番号]を入力します。**

IBAN採用国の場合、[受取人のIBANコード ⇒用語集]を入力します。

❷ **[SWIFT/BICコード ⇒用語集]を入力します。**

入力後、右側の「検索する」ボタン⇒「自動入力」を押すと、銀行名や住所を自動入力できます。

※自動入力された住所が簡易的なものになっていることがありますが、追記等は不要です。また、自動入力後、SWIFT/BICコードの末尾に「XXX」がつくことがありますが、こちらも削除不要です。

❸ **[銀行名]を入力します。**

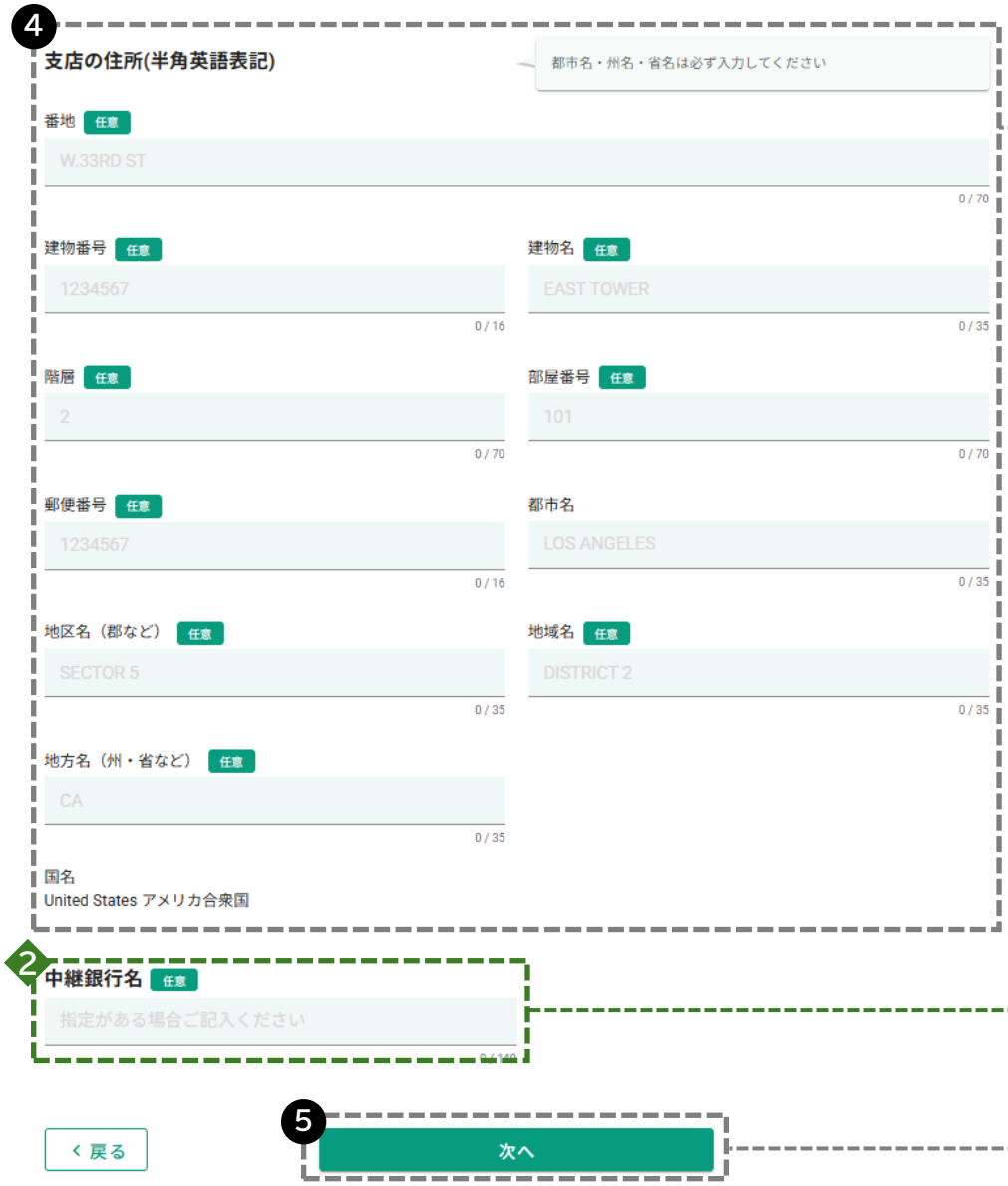
❷で自動入力することもできます。

任意入力

1 [銀行コード（ROUTING CODE ⇒用語集 ）]を入力できます。

アメリカのABAナンバー等、国により必要となる場合に入力してください。

4. 受取人取引銀行の情報(2/2)



❹ **[支店の住所]を入力します。**

P5の[支払銀行(受取銀行)の所在国]で選択した国によって住所の入力項目が変更します。

❷で自動入力することもできます。

任意入力

❷ **[中継銀行名 ⇒用語集]を入力できます。**

中継銀行の指定がある場合に入力してください。

中継銀行名を入力すると、中継銀行のSWIFT/BICコード、国名、都市名の入力欄が表示されますので、入力してください。

❺ **[次へ]をクリックします。**

5. 送金目的

❶ **[送金目的の分類]を選択します。**

❷ **[送金目的]を選択します。**

[送金目的の分類]にあわせて選択肢が表示されます。

⇒**送金目的が輸入の場合**
以下を入力します。
[商品の品目][原産地 ⇒用語集][船積地 ⇒用語集]

⇒**送金目的が仲介貿易の場合**
以下を入力します。
[商品の品目][原産地][船積地][荷揚地 ⇒用語集]

? こんなときは

該当する送金目的がない場合
[送金目的]から「その他/Others」を選択してください。
[送金目的(詳細記入)]欄が表示されるので、必ず入力してください。

送金目的コード ⇒用語集 について
中国やUAE等の国に送金する場合、送金目的コードの入力欄が表示されますので、必ず入力してください。

❸ **[外国為替及び外国貿易法に基づく許可番号]の要・不要を選択します。**

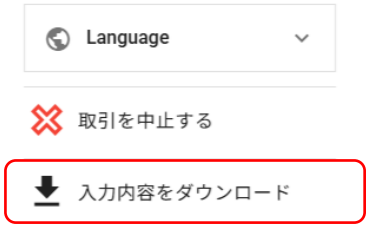
「要」を選択した場合は、[許可番号]、[許可日]を入力してください。

❹ **[確認画面へ]をクリックします。**

6. 入力内容の確認とダウンロード

任意入力

1 次回以降、ファイル読込によるリピート送金（P17ご参照）を利用される場合は、こちらの「MENU」ボタンをクリックし、「入力内容をダウンロード」を押下してファイルを保存してください。



ダウンロードされるファイルは「.json」というファイル形式になります。
クリックしてファイルを開くことはできませんが、P17の[ファイルを読み込む]ボタンから読込することで、今回入力した内容が自動で反映されます。

※ご依頼内容に変更があった場合、ダウンロード済みのファイルに変更内容は反映されません。

注 意

入力内容をダウンロード可能なタイミング

「入力内容の確認」画面以降はダウンロードができなくなるのでご注意ください。

❶ 入力内容を確認し、必要な場合は[修正する]をクリックして修正します。

❷ [法規制の確認]を確認し、チェックマークを付けます。

❸ [次へ]をクリックします。

7. 各種疎明書類のアップロード

任意入力

1 送金目的や送金原資に関する確認資料は[ファイルをアップロードする]ボタンからアップロードしてください。

※外国送金のお手続きでは、送金目的や送金原資を確認できる資料のご提出をお願いしております。ご来店前に送金内容を確認させていただいており、事前に確認資料をアップロードいただきますとお手続きがスムーズです。

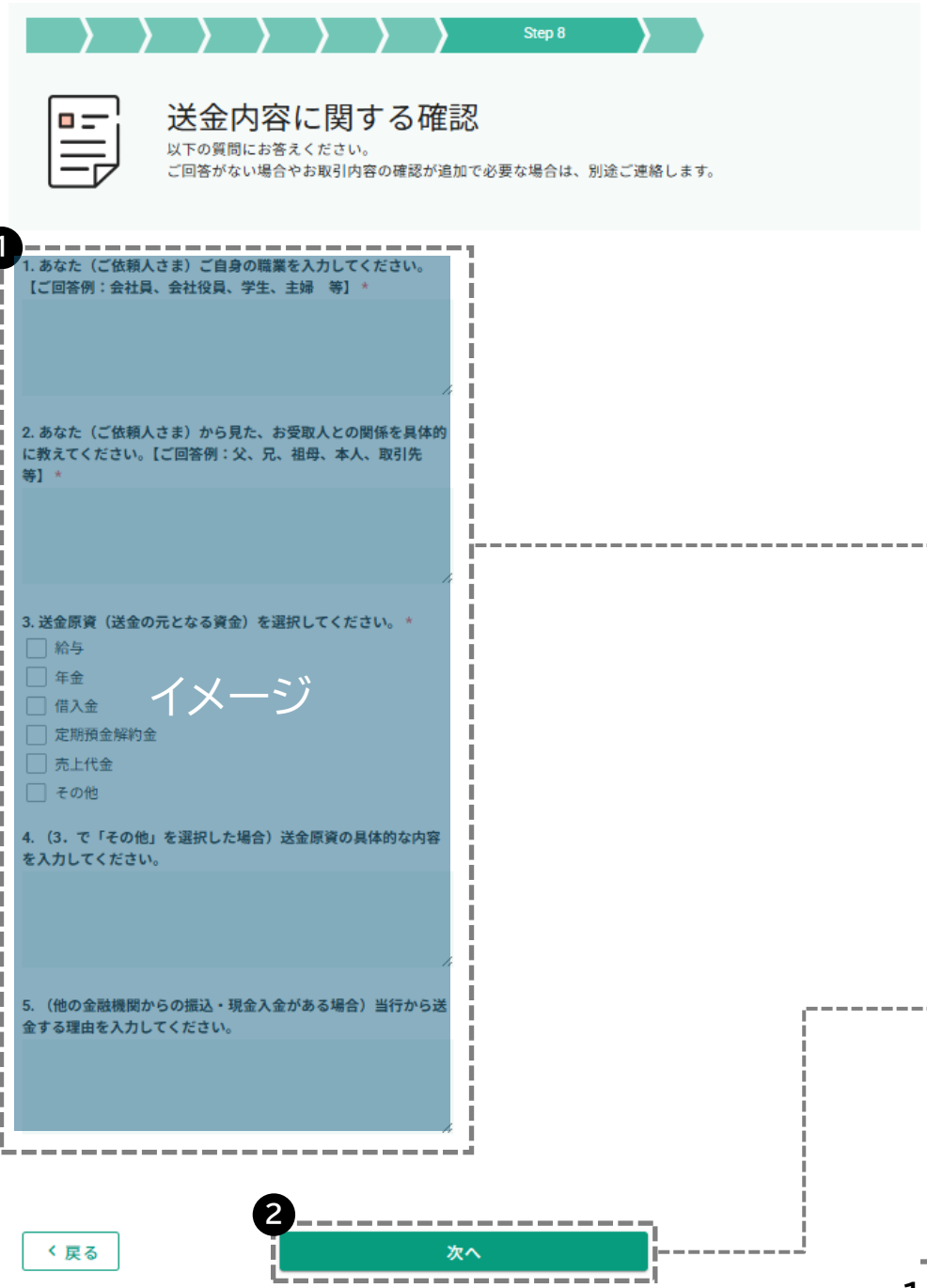
ポイント

アップロード可能なファイルについて

PDFファイルまたは画像ファイル（jpeg、png 形式）のアップロードが可能です。

❶ [次へ]をクリックします。

8. 送金内容に関する確認

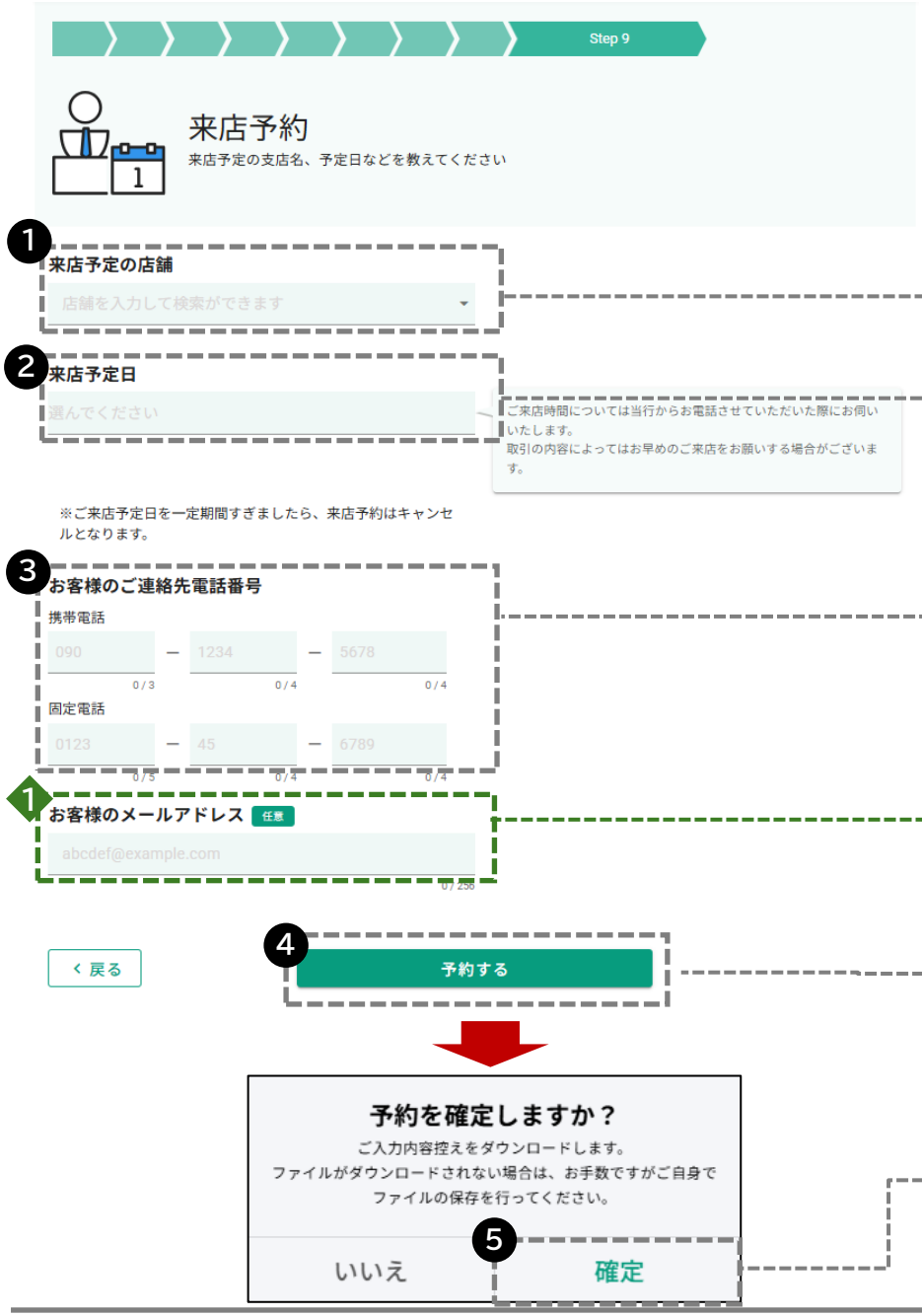


❶ **送金内容に関する質問に回答してください。**

*マークは回答必須の項目です。

❷ **[次へ]をクリックします。**

9. 来店予約



❶ **[来店予定の店舗]を選択します。**

❷ **[来店予定日]の入力欄をクリックし、表示されたカレンダーから来店予定日を選択します。**

来店予定日は2営業日以降、送金希望日までの日付を選択できます。

ご来店時間については、当行からお電話させていただいた際にお伺いします。取引の内容によっては、お早めのご来店をお願いする場合がございます。

❸ **[お客様のご連絡先電話番号]を入力します。**

日中ご連絡のつく電話番号を入力してください。

入力後、当日または翌営業日に当行より電話連絡いたします。
・12時までに入力完了 ⇒ 原則当日中に連絡
・12時以降に入力完了 ⇒ 翌営業日に連絡

任意入力

❶ **[お客様のメールアドレス]を入力できます。**

お電話が繋がらない場合は、メールでご連絡することがあります。

❹ **[予約する]をクリックします。**

❺ **メッセージを確認し、[確定]をクリックします。**

10. お客様控えのダウンロード

❶ **[受付完了]画面で受付が完了したことを確認します。**

予約を確定すると、[受付完了]画面が表示されます。
[受付番号]をお控えのうえ、ご来店時に行員へお伝えください。

❷ **外国送金依頼書兼告知書とお客様控えをダウンロードします。**

外国送金依頼書兼告知書とお客様控え(PDFファイル)が自動でダウンロードされますので、ご確認をお願いします。

※ご利用されている端末の設定や種類によっては、自動でダウンロードされない場合もございます。その場合は、「ファイルに保存」の操作でPDFファイルの保存をお願いします。

※ご来店時にお客様控えはお渡ししておりませんので、あらかじめご了承ください。

便利な機能（2つのリピート送金方法）

① 二次元コードによるリピート送金

外国送金依頼書兼告知書（お客様控え）に印字されている二次元コードをカメラで読み取っていただくことで、前回の送金内容を入力画面に反映させることができます。

トップページの[二次元コードを読み取る]をクリックし、二次元コードを読み取ってください。

※二次元コードの有効期間は、該当の依頼内容が入力された日から1年間です。

② ファイル読込によるリピート送金

前回お申込時にダウンロードしておいたファイルを読み込むことで、前回の送金内容を入力画面に反映させることができます。

トップページの[ファイルを読み込む]をクリックし、ファイルを読み込んでください。

※ご依頼内容に変更があった場合、ダウンロード済みのファイルに変更内容は反映されません。

注 意

ファイルのダウンロード可能なタイミング

「入力内容の確認」画面以降はダウンロードができなくなるのでご注意ください。
ファイルのダウンロード方法はP12をご参照ください。

便利な機能（言語切替）

本サービスでは、「日本語」「英語」「中国語」からご希望の言語を選択いただけます。

切替方法① トップ画面から言語を選択

トップ画面でご希望の言語を選択してください。

切替方法② 「MENU」ボタンから言語を選択

トップ画面以降、各画面の右上にある「MENU」ボタンをクリックし、「Language」ボタンからご希望の言語を選択してください。

用語集

用語	意味
本来の依頼人	送金口座の保有者とは別に、本来支払いを行うべき当事者を指します。 例）法人グループの親会社が子会社（仕入会社）の財務経理をまとめている場合　等
送金指示代行者	依頼人を代行し、送金指示を行う当事者を指します。 例）遺産管理人である弁護士が、海外在住の相続人に対して相続代り金を送金する場合　等
真の受取人	受取人を介して最終的に支払いを受ける当事者を指します。 例）法人グループで売掛債権の回収を子会社がまとめている場合　等
LEI（取引主体識別子）	国際標準化機構（ISO）が定めた20文字の英数字コードを指します。
受取人の識別ID	納税者番号やパスポートナンバー等の受取人様を識別できる番号が必要となる場合がございます。
SWIFT/BICコード	受取人取引銀行及び銀行支店を識別するコードを指します。8桁もしくは11桁のアルファベットと数字で構成されています。
IBANコード	主にヨーロッパ（欧州）を中心に使われる、銀行口座の所在国・銀行・支店・口座番号を一意に特定するための統一規格（国際標準）コードを指します。 最長34文字のアルファベットと数字からなり、最初の2文字は国名を表すアルファベット、次の2文字は数字、その後の部分（最大30文字）が各国内の銀行口座番号を表す構成となります。 IBAN採用国は、SWIFTが公表しているIBAN REGISTRYで確認いただくことが可能です。 https://www.swift.com/standards/data-standards/iban-international-bank-account-number
ROUTING CODE	SWIFT/BICコードを持っていない銀行口座へ送金する際に必要となる場合がございます。
送金目的コード	規制により、定められた送金目的コード等の受取銀行宛通知が求められる場合がございます。そのため、受取人取引銀行によっては送金目的コードの入力欄が表示されます。コードの詳細は、受取人様へご確認ください。
中継銀行	送金銀行と受取銀行の取引の際に経由する銀行を指します。
原産地	送金目的が輸入、仲介貿易の場合、入力が必要です。商品が実際に生産・製造された国を入力してください。
船積地	送金目的が輸入、仲介貿易の場合、入力が必要です。商品の船積が行われた港の属する国と都市名を入力してください。
荷揚地	送金目的が仲介貿易の場合、入力が必要です。商品を荷降ろしする港の属する国と都市名を入力してください。